

豊岡市過疎地域持続的発展計画 新旧対照表

変更箇所 (変更後計画の 頁、行等)	変更後				変更前			
5 交通施設の整備、交通手段の確保 (3) 計画 (28～31 頁)	事業計画 (2026 (令和 8) 年度 ~ 2030 (令和 12) 年度)				事業計画 (2026 (令和 8) 年度 ~ 2030 (令和 12) 年度)			
	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考
	(1) 市町村道 道路	略			(1) 市町村道 道路	略		
	橋りょう	略			橋りょう	略		
	その他	略			その他	略		
	(6) 自動車等 自動車	略			(6) 自動車等 自動車	略		
	(9) 過疎地域持続的発展特別事業 公共交通	市営バス運行 ①事業内容 市営バス「イナカー」の車両購入。 ②必要性・効果等 過疎地域の移動手段を確保するとともに、老朽化した車両の更新により、安全性の向上を図る。	市	竹野 但東	(9) 過疎地域持続的発展特別事業 公共交通	市営バス運行 ①事業内容 市営バス「イナカー」の車両購入。 ②必要性・効果等 過疎地域の移動手段を確保するとともに、老朽化した車両の更新により、安全性の向上を図る。	市	竹野 但東
	JR 山陰本線利用促進事業 ①事業内容 JR 山陰本線(城崎温泉駅-竹野駅間)の利用を促進するため、列車に乗ること自体が目的となるイベントの開催や既存イベントとの連携、芸術文化観光専門職大学との連携による利用促進策の検討・実施、地域団体の取組みや意識啓発活動への支援など市民の列車利用への意識醸成、二次交通の充実など、実効性・持続性のある施策に取り組む。	市	竹野	JR 山陰本線利用促進事業 ①事業内容 JR 山陰本線(城崎温泉駅-竹野駅間)の利用を促進するため、列車に乗ること自体が目的となるイベントの開催や既存イベントとの連携、芸術文化観光専門職大学との連携による利用促進策の検討・実施、地域団体の取組みや意識啓発活動への支援など市民の列車利用への意識醸成、二次交通の充実など、実効性・持続性のある施策に取り組む。		市	竹野	

	<p>②必要性・効果等 過疎地域の市民生活を支え、観光等広域的な移動手段である鉄道交通の維持と利便性向上を図り、交流人口拡大による地域活性化に寄与する。</p> <p>竹野地域予約型乗合交通の運行 ①事業内容 路線バス「竹野線」、市営バス「イナカー竹野海岸線」を休止し、バス型日本版ライドシェアによる「竹野地域予約型乗合交通」を運行する。 ②必要性・効果 市民の外出機会の創出と、地域の实情に即した利便性の確保及び持続可能な交通体系の維持を図る。</p>	市	竹野		<p>②必要性・効果等 過疎地域の市民生活を支え、観光等広域的な移動手段である鉄道交通の維持と利便性向上を図り、交流人口拡大による地域活性化に寄与する。</p>		
	<p>竹野駅乗車券類等販売業務 ①事業内容 乗車券類等の販売、日常清掃業務、施設を利用した収益事業等、利用者の利便性向上に資する業務を行う。 ②必要性・効果等 竹野町は高齢化が進んでおり、対面で乗車券類を確実に購入できる環境は不可欠である。 また、乗車券類等販売業務は、鉄道利用を下支えするとともに、利用促進活動にも寄与する。</p>	民間	竹野	民間	<p>竹野駅乗車券類等販売業務 ①事業内容 乗車券類等の販売、日常清掃業務、施設を利用した収益事業等、利用者の利便性向上に資する業務を行う。 ②必要性・効果等 竹野町は高齢化が進んでおり、対面で乗車券類を確実に購入できる環境は不可欠である。 また、乗車券類等販売業務は、鉄道利用を下支えするとともに、利用促進活動にも寄与する。</p>	民間	竹野
その他	<p>高校生通学バス定期補助 ①事業内容 高校生が通学に使用するバス定期料金を補助する。 ②必要性・効果等 過疎地域の高校生の通学を支援し、定住及び公共交通利用促進を図る。</p>	市	城崎 竹野 但東	市	<p>高校生通学バス定期補助 ①事業内容 高校生が通学に使用するバス定期料金を補助する。 ②必要性・効果等 過疎地域の高校生の通学を支援し、定住及び公共交通利用促進を図る。</p>	市	城崎 竹野 但東

8 医療の確保 (3) 計画 (43 頁)	事業計画 (2026 (令和 8) 年度 ~ 2030 (令和 12) 年度)				事業計画 (2026 (令和 8) 年度 ~ 2030 (令和 12) 年度)			
	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考
	(1) 診療施設 病院	公立豊岡病院組合負担金 (公立豊岡病院)	一部事務組合	城崎 竹野 但東				
	診療所	森本診療所 施設維持改修等、機器整備	市	竹野	(1) 診療施設 診療所	森本診療所 施設維持改修等、機器整備	市	竹野
		資母診療所 施設維持改修等、機器整備	市	但東		資母診療所 施設維持改修等、機器整備	市	但東
		合橋診療所 施設維持改修等、機器整備	市	但東		合橋診療所 施設維持改修等、機器整備	市	但東
		高橋診療所 施設維持改修等、機器整備	市	但東		高橋診療所 施設維持改修等、機器整備	市	但東
		但東歯科診療所 施設維持改修等、機器整備	市	但東		但東歯科診療所 施設維持改修等、機器整備	市	但東
(別表) 過疎地域 持続的発展特別 事業分 4 交通施設の 整備、交通手段 の確保 (58~59 頁)	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考 (事業効果が将来にわたって持続的に及ぶ説明等)	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	備考 (事業効果が将来にわたって持続的に及ぶ説明等)
	公共交通	市営バス運行 市営バス「イナカー」の 車両購入。 JR 山陰本線利用促進事業 JR 山陰本線(城崎温泉駅- 竹野駅間)の利用を促進す るため、列車に乗ること自 体が目的となるイベントの 開催や既存イベントとの連 携、芸術文化観光専門職大 学との連携による利用促進 策の検討・実施、地域団体 の取組みや意識啓発活動へ の支援など市民の列車利用 への意識醸成、二次交通の 充実など、実効性・持続性 のある施策に取り組む。	市	過疎地域の移動手段を確保す るとともに、老朽化した車両の更新 により、安全性の向上を図る。 過疎地域の市民生活を支え、観 光等広域的な移動手段である鉄道 交通の維持と利便性向上を図り、 交流人口拡大による地域活性化に 寄与する。	公共交通	市営バス運行 市営バス「イナカー」の 車両購入。 JR 山陰本線利用促進事業 JR 山陰本線(城崎温泉駅- 竹野駅間)の利用を促進す るため、列車に乗ること自 体が目的となるイベントの 開催や既存イベントとの連 携、芸術文化観光専門職大 学との連携による利用促進 策の検討・実施、地域団体 の取組みや意識啓発活動へ の支援など市民の列車利用 への意識醸成、二次交通の 充実など、実効性・持続性 のある施策に取り組む。	市	過疎地域の移動手段を確保す るとともに、老朽化した車両の更新 により、安全性の向上を図る。 過疎地域の市民生活を支え、観 光等広域的な移動手段である鉄道 交通の維持と利便性向上を図り、 交流人口拡大による地域活性化に 寄与する。

	竹野駅乗車券類等販売業務 乗車券類等の販売、日常 清掃業務、施設を利用した 収益事業等、利用者の利便 性向上に資する業務を行 う。	民間	竹野町は高齢化が進んでおり、 対面で乗車券類を確実に購入でき る環境は不可欠である。 また、乗車券類等販売業務は、 鉄道利用を下支えするとともに、 利用促進活動にも寄与する。		竹野駅乗車券類等販売業務 乗車券類等の販売、日常 清掃業務、施設を利用した 収益事業等、利用者の利便 性向上に資する業務を行 う。	民間	竹野町は高齢化が進んでおり、 対面で乗車券類を確実に購入でき る環境は不可欠である。 また、乗車券類等販売業務は、 鉄道利用を下支えするとともに、 利用促進活動にも寄与する。
	<u>竹野地域予約型乗合交通の 運行</u> 路線バス「竹野線」、市営 バス「イナカー竹野海岸線」 を休止し、バス型日本版ラ イドシェアによる「竹野地 域予約型乗合交通」を運行 する。	市	市民の外出機会の創出と、地域 の実情に即した利便性の確保及び 持続可能な交通体系の維持を図 る。				
その他	高校生通学バス定期補助 高校生が通学に使用する バス定期料金を補助する。	市	過疎地域の高校生の通学を支援 し、定住及び公共交通利用促進を 図る。	その他	高校生通学バス定期補助 高校生が通学に使用する バス定期料金を補助する。	市	過疎地域の高校生の通学を支援 し、定住及び公共交通利用促進を 図る。